

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 福利課
 担当名: 総務・住宅担当
 内線: 6698

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N75	教職員住宅等管理費 (内部管理経費)			一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	教職員住宅等管理費		
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	埼玉県教職員住宅管理規則			針路分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0504 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール	4, 11 SDGsターゲット 4-1, 11-1	
1 事業概要 教職員住宅は、教職員の生活の基盤となる住居を提供し、生活の安定を図ることを目的とし、教職員住宅の入居者からの貸付料収入及び電気通信線路事業等の公有財産貸付料の徴収を行う。また、教職員住宅の維持管理のため、修繕や施設管理業務を行う。 教職員住宅等管理費 △3,012千円 業務委託料における入札差金並びに節減等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 教職員住宅等管理費 22,922千円 22の教職員住宅の維持管理のための修繕や施設管理業務を実施する。 (2) 事業計画 教職員住宅の適切な維持管理を行い、入居率の向上を図る。 目標: 90%以上 (3) 事業効果 日常生活において、安全で安心できる快適な住環境の整備及び入居率の向上 過去5年間の4月1日現在の入居率 平成30年度: 83.7% 令和元年度: 80.2% 令和2年度: 78.2% 令和3年度81.9% 令和4年度84.1% (4) 補正予算の概要 業務委託料における入札差金並びに節減等による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.8人=17,100千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		財産収入								
決定額	△3,012	△8,896						5,884	22,922	
現計額	25,934	71,530						△45,596		

事業内訳書

事業名	教職員住宅等管理費（内部管理経費）		
単位事業名	教職員住宅等管理費	予算額	△ 3,012千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 土地建物貸付収入	△8,896	—	公舎等貸付収入 教職員住宅ほか
一般財源	5,884	—	
合計	△3,012	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△14	—	執行留保による旅費の減
需用費	△1,311	—	執行留保による需用費の減
役務費	△604	—	執行留保による役務費の減
委託料	△1,083	—	入札差金等による委託料の減
合計	△3,012	—	